

【地域別まちづくりに関する意見募集の結果(南部地域)】

1.地域の「強み」と、その「活用案」に関する意見

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
南-1	S-1	一つ森公園の一带は周辺も含め、自然が豊かであること	U-1	例えば「物語」や「謎解き」をしながら親子で歩けるよう、お散歩(ウォーキング)コースを作る。(※初級・中級・上級コース等)
	S-2	一つ森公園の運動施設がよく利用されていること	U-2	一森から御所野までのジョギングコースを整備し、南部地域全体をジョギングができる健康の街とする
	S-3	一つ森公園の自然が豊かなこと	U-3	子供が集まれるような大型遊具の設置やイベントの開催をする
南-2	S-4	秋田赤十字病院の駐車場が無料で使いやすいこと	U-4	もう少し広くする
南-3	S-5	ナンピアの公的機関で集まりができること	U-5	気軽に行けるようにする
	S-6	南部市民サービスセンター別館のサークル活動等が盛んで活気があるところ	U-6	大学生に対して地域の行事や祭りを知らせ、参加しやすくする
南-4	S-7	御所野のイオンは人がたくさんいて活気があるところ	U-7	若者と地域住民が触れ合えるシステムの構築
	S-8	御所野のイオンモールが賑わっているところ	U-8	もっと遠くからの客も来やすくする
南-5	S-9	御所野はイオンをはじめスーパーが多く買い物に便利なところ	U-9	JRの新駅の設置
	S-10	御所野は買い物をする場所が狭い地域にほとんど揃っているところ	U-10	不足しているジャンルの誘致をする
			U-11	県内外から秋田市へ転入してくる方々へ、町の魅力としてPRする
			U-12	全国的に紹介し、県外からの親子連れの移住者の転入を促進する
	S-11	御所野の買い物が楽しいところ	U-13	イベント会場として使う
	S-12	御所野の公園は手入れが行き届いていてきれいなところ	U-14	車がなくても御所野に行きやすくする
	S-13	御所野では地域全体に公園が整備されているところ	U-15	野外コンサート会場として活用(地域で活動している方々が主体)
			U-16	県内外から秋田市へ転入してくる方々へ、町の魅力としてPRする
			U-17	緑に囲まれた公園が整備された街を、御所野以外からの市民が訪れて楽しい街とする
	S-14	御所野地域の緑地が綺麗に管理されているところ	U-18	全国的に紹介し、県外からの親子連れの移住者の転入を促進する
			U-19	一森から御所野までのジョギングコースを整備し、南部地域全体をジョギングができる健康の街とする
			U-20	県内外から秋田市へ転入してくる方々へ、町の魅力としてPRする
	S-15	御所野地域の街並みは歩道が広いなど歩行者に優しいところ	U-21	緑に囲まれた公園が整備された街を、御所野以外からの市民が訪れて楽しい街とする
			U-22	全国的に紹介し、県外からの親子連れの移住者の転入を促進する
	S-16	御所野地域の教育環境が幼稚園から高校まで整備されているところ	U-23	
	S-17	御所野地域の民間企業が地域づくりに積極的であるところ	U-24	小学校・中学校は学力テストにおいて県内でも上位であることをアピール
	S-18	御所野のまちづくりは副都心の感じがするし、完結しているところ	U-25	災害時の連携が図れるシステムを構築し、企業が労働力を求める場合は、地域住民が積極的に協力する
			U-26	パーク・アンド・ライドやイオンモールを起点としたまちづくり
			U-27	人権を尊重した、エイジフレンドリー構想が実現された街として完成していることを全国にPRし、秋田市への移住促進を図る
南-6	S-19	シルバーエリアのプールが駐車場も広くて使いやすいこと	U-28	少し値下げをする
南-7	S-20	四ツ小屋小学校では6次産業化を学びに取り入れ、秋田駅や地域のスーパーで販売していること	U-29	
南-8	S-21	四ツ小屋地区の元気づくり協議会は活気があるところ	U-30	地元住民が自力で地域おこしをしているようなところに手助けをし、補助金や活動のアドバイスをする
	S-22	四ツ小屋地区は他の地域に比べて異なる世代間で交流があるところ	U-31	地域のお祭りや行事の復活
南-9	S-23	御野場・四ツ小屋地区の街路樹や夏～秋の田んぼの風景が美しいこと	U-32	風の強いエリアなので防風林の設置

図番	強み番号	意見	活用例番号	活用例
南-10	S-24	御野場東町内の町内会報(新聞)は約30年続いており、町内会をうまく回す人材が多いこと	U-33	“町内会をうまく回せる人材”を次の世代にバトンタッチできるよう、仕組づくりをもっと広めていく
			U-34	御野場町内に限らず、市内の各町内で取り組んでいる・続けていることを紹介・発表する場をつくる
南-11	S-25	牛島駅周辺の道路が完成し、駅へのアクセスが良くなったこと	U-35	牛島駅周辺のバスの本数を増やし、より駅を利用しやすいようにする
	S-26	牛島駅は秋田駅の隣で便利なこと	U-36	明かりを増やす
南-12	S-27	牛島商店街の商店の建物が馴染みやすいこと	U-37	夜になると暗いのもっと明るくする(学生なども使うと思うので)
			U-38	現状維持
南-13	S-28	牛島東7丁目の商業施設が行きやすいこと	U-39	駐車場付きのオシャレなカフェなどがあればもっと活性化する。常設が難しい場合は、季節の行事の時だけ開くなどする。
	S-29	牛島東にはスーパーマーケットやコンビニが複数あるため、牛島東地区の住民にとっては買い物をするのに便利であること	U-40	現状維持
	S-30	東部(牛島)の住宅地は、店やイオンモールに近く便利なこと	U-41	
南-14	S-31	牛島地区は交通の便が良く、渋滞ポイントが少ないこと	U-42	車で走るのに安全なところにする
	S-32	牛島地区は小・中学校が近いので子育ての環境がいいこと	U-43	夜は暗いため、街灯を増やし、より安全な地域にする
	S-33	牛島の住宅地は医療、介護関連事業所が多いこと	U-44	地域と教育機関が連携し、企業訪問等の交流、美化活動など地域活動につなげ、子どもの成長を支えるとともに地域の活性化を図る
南-15	S-34	上北手周辺は医療・日用品の買い物に便利で、自然があり、運動する場所も気軽に利用しやすく便利であるところ	U-45	地域住民に対して合同でPRを行ない、理解を深めてもらう
			U-46	特に介護事業所については近隣の小中高など教育機関と連携し、交流や職業体験に繋げるなどする
			U-47	
			U-48	人が集まり、高齢者や子どもの見守り、交流の場所にする
南-16	S-35	上北手の集会場は、比較的集落ごとにあること	U-49	自治会活動はじめ地域活動の活性化を図る
	S-36	上北手の集落は地縁関係が強いこと	U-50	
南-17	S-37	上北手地区の直売所は買い物客が多く賑やかであること	U-51	
南-18	S-38	上北手地区の東警察署が安心感を与えているところ	U-52	子供たち以外にも地域のみんなで交流、活用できる場にする
南-19	S-39	南ヶ丘の公園は地域の子供たちの交流の場になっていること	U-53	
南-20	S-40	山手台のスーパーが近くて買い物に便利なこと	U-54	
南-21	S-41	仁井田福島の町内環境は閑静で住み心地が良いこと	U-55	南部地区のお花見マップや散歩マップを作成し、配布する
	S-42	仁井田本町地区の住宅地は美しく、自然が守られているところ	U-56	学力を上げる
	S-43	仁井田は学校が近いこと	U-57	道に出やすくする
	S-44	仁井田は商店等が充実していること	U-58	年に4回(春夏秋冬)仁井田地区の店舗で催し物をする
	S-45	仁井田地区はスーパーマーケット、飲食店がまあまああること	U-59	
	S-46	仁井田地区で2ヶ月に1度開催される朝市に大変多くの人が集まること	U-60	もっと駐車場があれば沢山の集客が見込める
南-21	S-47	仁井田の町内会は緩くて自由度が高いこと	U-61	他に人が集まりやすい場所(ナンピア別館、牛島駅など)でもやる
			U-62	もう少し小さい規模で、一般の人でも出店できるようにする
			U-63	生活支援の体制づくり
			U-64	若手町内会をつくる
南-21	S-48	仁井田地区は名所旧跡(小さいですが)がそこそこあること	U-65	南部地区のお花見マップや散歩マップを作成し、配布する
			U-66	仁井田の名所旧跡は知らない人が多いので、仁井田名所マップのようなものを作る

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
南-22	S-49	国道13号線の仁井田～茨島、仁井田～御所野間は交通のアクセスが良いこと	U-67	南部地区を循環するバス
南-23	S-50	大住の公園を新しくしたので子供が元気に遊んでいること	U-68	
	S-51	大住の住宅街が静かで落ち着いた環境であるところ	U-69	環境整備を続ける
	S-52	大住地域の高齢者の見守り体制、避難体制が充実していること	U-70	大住地域の取組をお手本に他地域でも内容を取り入れていく
			U-71	若い世代の住民も巻き込んだ避難訓練を行い地域に関心を持ってもらう
南-24	S-53	太平川の周辺はお花見のシーズンになると綺麗で賑わうこと	U-72	南部地区のお花見マップや散歩マップを作成し、配布する
南-25	S-54	雄物川の堤防はジョギングに向いていること	U-73	運動不足の解消に利用する
	S-55	南部地域の空き家の解体がすみやかに進んでいること	U-74	
	S-56	南部地域の住宅、商業地域の面積が造成で増加していること	U-75	
	S-57	南部地域の住宅着工件数が年々増加していること	U-76	
	S-58	南部地域は住宅リニューアル件数が多くみられること	U-77	
	S-59	地域内の介護施設は数が多く、利用しやすいこと	U-78	地域内の介護施設マップを作成し、周知する
	S-60	地域内の大学周辺の学生が活気をもたらしていること	U-79	地域の行事に学生のサークルなどの参加を呼び掛ける
	S-61	南部地域から空港・秋田駅まで15～20分と利便性が高いこと	U-80	誘致企業および県外移住者へのPR
	S-62	空港や高速道路が近くて便利なところ	U-81	
	S-63	駅周辺は大人のご飯屋さんがたくさんあること	U-82	飲食代を安くする
	S-64	スーパーが近いこと	U-83	現状維持
	S-65	住宅街が静かなこと	U-84	

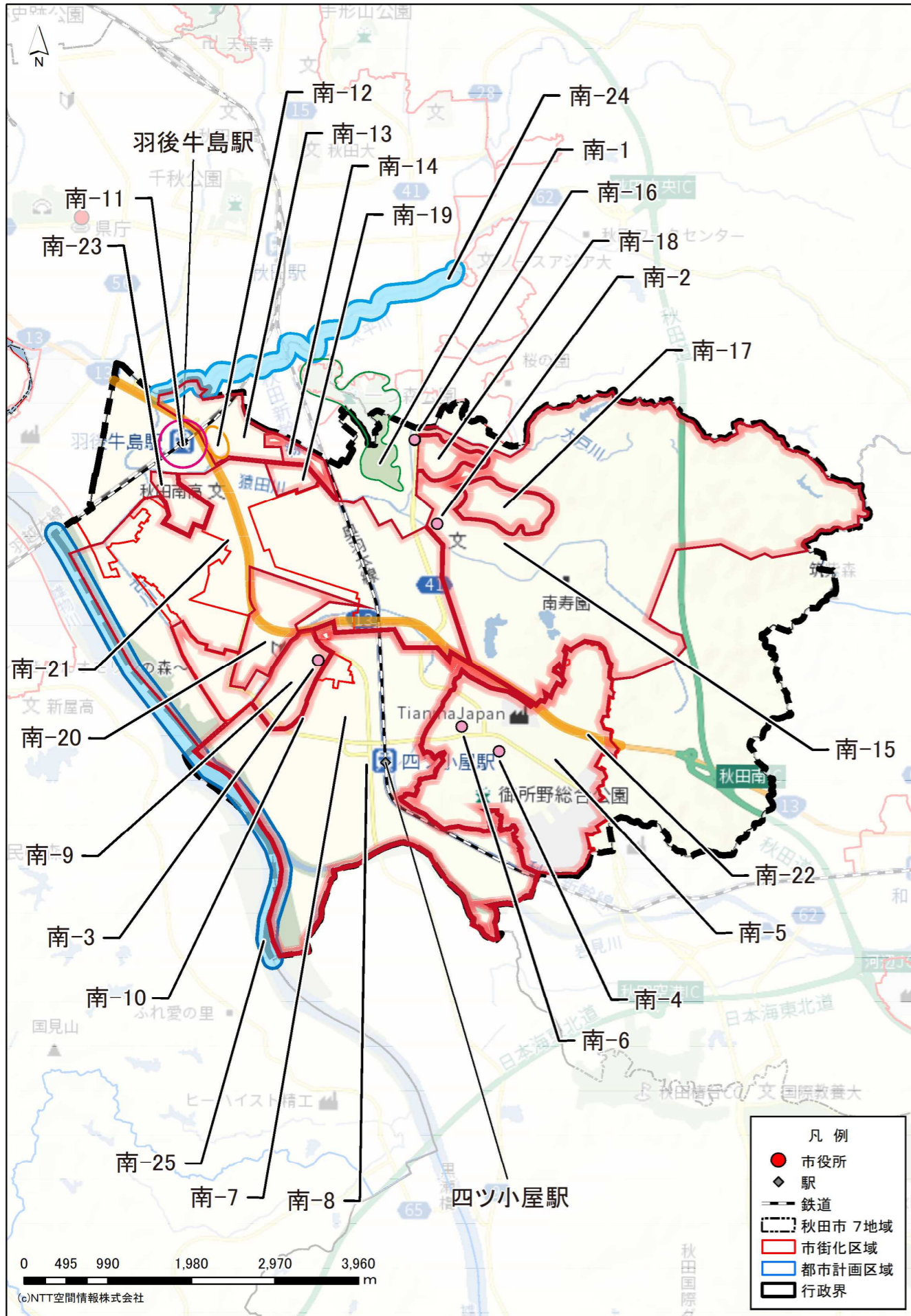
2.地域の「弱み」と、その「改善案」に関する意見

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
南-1	W-1	秋田赤十字病院の周辺があまり栄えていないこと	I-1	買い物する場所を増やす
南-2	W-2	御所野学院の部活スポーツの元気がないこと	I-2	地域住民が部活の指導者および応援団として関わり、地域代表としての部活を見守る
南-3	W-3	御所野イオンへの道路が週末に混雑すること	I-3	
	W-4	御所野のイオン等が混んでいること	I-4	パーク・アンド・ライドの実施
南-4	W-5	山手台のトンネル(山手台フォレストパス)が暗くて長くて物騒(怖い)であること	I-5	
南-5	W-6	御所野の郵便局は駐車場が狭く不便なこと	I-6	
南-6	W-7	御所野の吾作ラーメンの所の街路樹が大きくて車や歩行者が見えづらいこと	I-7	市民協働で住民が緑を管理する
南-7	W-8	御所野の移動は自動車ではできないこと	I-8	巡回バスを導入する
			I-9	四ツ小屋駅広場および同駅までのアクセスを改善する。同駅から御所野までのバス路線を充実し、御所野の玄関口を四ツ小屋駅とする
	W-9	御所野の道路は草木が生い茂っていて安全確認しづらいところ	I-10	草木を刈るべき
			I-11	市が管理している場所が綺麗にされていないので、きちんと管理してほしい
			I-12	定期的な剪定をして頂けると更に気持ちよく利用できる
			I-13	市民協働で住民が緑を管理する
			I-14	
W-10	御所野地域の若者が地域活動に消極的なところ	I-15	図書館を作る(若者も高齢者も利用できる)	
W-11	御所野地域専用のコミセンが整備されていないところ	I-16	歩道除雪が間に合わないことがあり、市の除雪機を借用し、自分達が歩く歩道は住民自らが除雪する体制を整備する	
W-12	御所野や御野場の除雪が下手で道路に雪が残り、運転しづらいところ			
南-8	W-13	四ツ小屋駅の周辺道路が狭く、街灯が少なく危険なところ	I-17	安心して歩行、ランニング等できるように街灯を増やす
南-9	W-14	四ツ小屋の飲食店が少ないこと	I-18	農家レストランのような形態を増やす
	W-15	四ツ小屋の高齢化率が高いこと	I-19	他の地区からの空き家への移住を増やす
			I-20	農地だった場所の建築の決まりや最新の情報が確認できたり、教えてもらえる場所をつくる
			I-21	文化活動を推進する
南-10	W-16	御野場は駅までの交通手段が不便なところ	I-22	バスの本数を増やして、もう少し安くする
	W-17	御野場・四ツ小屋はバス等の交通網の本数が少ないこと	I-23	地域内で気軽に使えるバスやワゴン車があると乗り合いがあるとよい
南-11	W-18	御野場・牛島は雨のたびに冠水しやすいところ	I-24	防災デーのような時に、地域ごとに何かしらアクションを起こしてみる
南-12	W-19	牛島橋は大雨の時、川が増水して橋を越えそうでとても怖かったこと	I-25	
南-13	W-20	牛島商店街の活気がないこと	I-26	駐車場のあるオシャレなカフェなどがあればもっと活性化する
	W-21	牛島商店街の商店の建物が暗いこと	I-27	街歩きやイベントの開催
			I-28	人が集まる場所にする
南-14	W-22	牛島東地区の昔からの住宅街の道路は袋小路が多いこと	I-29	
	W-23	牛島東7丁目の下水道化が進んでいないこと	I-30	整備を進める
	W-24	牛島東三丁目にある踏切は、牛島小学校までの通学路に含まれるが、傾斜があるため冬に子どもが転ぶ可能性が高く、危ないこと	I-31	パトロールサポータが凍結した部分に砂をまく。また、小学生にもわかりやすい表記で「凍結注意」の旨を記した看板等を立てる。
	W-25	牛島東にあるスーパーマーケットのマルダイは、他のスーパーに比べていくらなんでも高すぎるところ	I-32	マルダイは独り勝ちだと思うので、消費者が価格で選べる競合店を作るべき

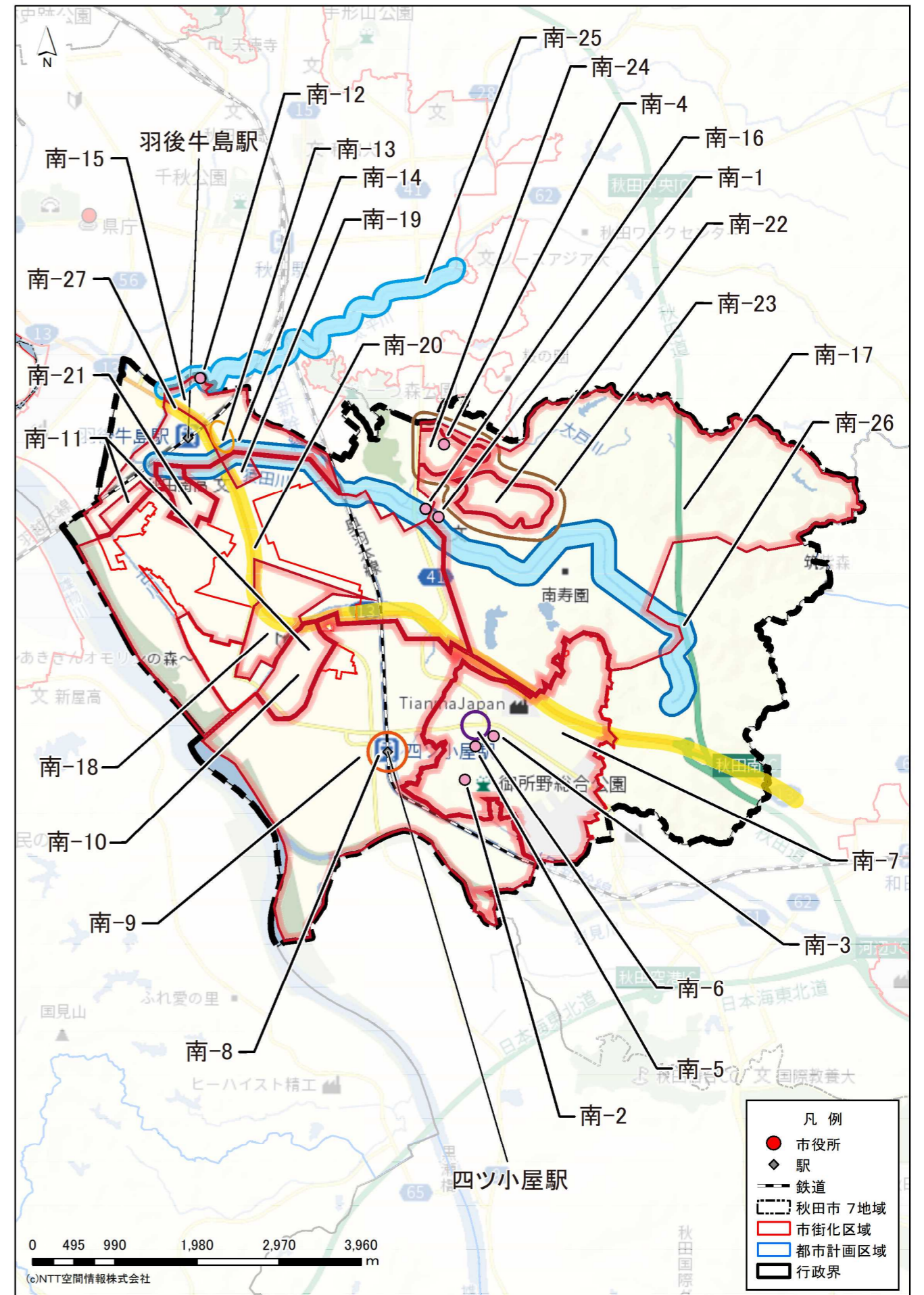
図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
南-15	W-26	牛島地区のスーパー、飲食店が少ないところ	I-33	
	W-27	牛島地区の公共交通の利便性が悪いところ	I-34	
	W-28	牛島の空き店舗の活用が進んでいないこと	I-35	移住者やNPO法人等へ安価で貸与し、地域活性化のための活動をしてもらう(市民協働部門と連携しても良い)
	W-29	牛島の住宅地は空き家が増加し活用されていないこと	I-36	移住者やNPO法人等へ安価で貸与し、地域活性化のための活動をしてもらう(市民協働部門と連携しても良い)
	W-30	牛島バス通りの旧商店街の街灯が少なく通りが暗いこと	I-37	安心して歩行、ランニング等できるように街灯を増やす
南-16	W-31	遊学舎は決まった人達だけでなく、たくさんの市民が使いやすいコミュニティになればよいと思うこと	I-38	
南-17	W-32	上北手地区のマイタウン・バスが活用されていないこと	I-39	マイタウン・バスの形態を変え、予約によるタクシーの乗り合い等の形にし、財政的負担を抑えるようにする
	W-33	上北手地区は高齢化と人口減少がかなり進んでいること	I-40	若い世代に移住してもらうような取り組みをする
南-18	W-34	仁井田本町地区の公共交通の活用が進んでいないこと	I-41	
	W-35	仁井田本町(旧道)はバスが走っていないこと	I-42	
南-19	W-36	仁井田二ツ屋地区の住宅地に子供たちが遊べるような公園が見当たらないこと	I-43	近くに公園をつくる
	W-37	仁井田二ツ屋地区に飲み屋が少ないこと	I-44	営業努力をして長く愛されるように務めるべき
南-20	W-38	仁井田下町バス停周辺の道路は車の往来が激しい割に歩道が狭く危険なこと	I-45	冬場は特に危険なので歩道の除雪をしっかりする
			I-46	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする
			I-47	交差点改良、道路拡幅する
	W-39	仁井田地区のこ線橋は通勤時間帯だけ非常に混み合うこと	I-48	
	W-40	仁井田地区のバスの乗客が少なくなっていること	I-49	気軽にバスを利用できることを進めていく
	W-41	仁井田のバス等の移動手段が使いにくいこと	I-50	ダイヤを見直すべき
	W-42	仁井田地区の河川は降雨量が多くなると逆流して道路にあふれること	I-51	
	W-43	仁井田地区は幹線道路以外の除雪回数が少なくなっていること	I-52	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする
	W-44	仁井田地区の高齢者の活動が少なくなっていること	I-53	
南-21	W-45	仁井田に高齢者が多いこと	I-54	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする
	W-46	仁井田地区は老人が多く・子供が少ないこと	I-55	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする
	W-47	大住の住宅地は水害が起りやすく避難場所が少ないこと	I-56	南部地域の住民が事前に御所野に避難できるシステムを構築する
	W-48	大住の道路は狭くてバスが通りにくいこと	I-57	区画整理する
南-22	W-49	大住は高齢者が多いため活性していないこと	I-58	NPOや学生などによるイベントやボランティア活動を促し活性化を図る
	W-50	大住は住宅街を作る前にスーパーなどの商業施設を作るべきであること	I-59	他の地区のようにモールを作り買い物は大住という印象を与える
	W-51	南ヶ丘に地域住民の集まる場所がないこと	I-60	開放できる場所がないため、公民館等の設置が必要
南-23	W-52	南ヶ丘への入り口の道路が一つしかなく不便であり、災害時など混雑が予想されること	I-61	
	W-53	南ヶ丘や山手台の周辺ではよく熊が目撃されており、住民は不安だと思ふところ	I-62	住宅地周辺の藪の伐採や草刈りをし、熊の行動範囲との境界をはっきりさせる
南-24	W-54	山手台の住民の地域への帰属意識が薄いところ	I-63	
	W-55	山手台の住民同士のつながりが希薄であるところ	I-64	
南-25	W-56	太平川周辺をウォーキングやランニングのコースとして利用している人々がいるが、街灯の間隔が広い部分があり、夜道は暗くて危ないこと	I-65	安心して歩行、ランニング等できるように街灯を増やす
			I-66	街灯を増やす
南-26	W-57	過去に猿田川の増水により町内道路が冠水したことがあり、治水に不安があること	I-67	
南-27	W-58	国道13号が朝に渋滞しやすいところ	I-68	混雑が少しでも減るようにする

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
	W-59	南部地域の生活圏は車がないと不便なこと	I-69	バスを利用しやすくする
	W-60	南部地域全体の公共交通機関が不便であること	I-70	中央地域以外にも循環バスを運行する
	W-61	公共交通機関が不便なこと	I-71	便利にする
			I-72	マイタウンバス等を循環形式にする
	W-62	バス本数が少なく、山王近辺のように月極駐車場が高額な場所が勤務地になった場合、極めて不便であり、更に土日はダイヤ自体が無いこと	I-73	
	W-63	一番近い大病院が日赤だが、牛島・仁井田からの直通バス路線が殆どなく、むしろ中通り病院の方が近いこと	I-74	
	W-64	JR駅(牛島駅)までは徒歩20分以上かかり、冬場は30分かかるので、まず利用しないこと	I-75	
	W-65	大手スーパー(イオン)が少し遠く、中途半端な価格帯・品揃えしかない店が近いこと、結局、車で郊外へまとめ買いに行くこと	I-76	
	W-66	南部地域の市民サービスセンターが2カ所に別れて一体感がないこと	I-77	
	W-67	交差点の混み具合がひどいこと	I-78	車線を多くする
	W-68	南部地域の河川は大雨時冠水、洪水しやすいこと	I-79	
	W-69	南部地域のまちづくり計画が進まないところ	I-80	このワークショップをきっかけに同志で集まり、市と連携して進めていく
	W-70	住民の民度が低いこと	I-81	教育する
			その他	市内各駅(特に秋田駅)に無料の駐車場をつくる(他県にはある) 新駅の設置

【「強み」「活用案」の意見対応図】



【「弱み」「改善案」の意見対応図】



3.特に必要だと感じる取組や方向性(「活用案」および「改善案」)に関するアイデア

【強み】

図番	強み番号	活用案	支持数
南-11	S-26	夜になると暗いのでもっと明るくする(学生なども使うと思うので)	2
南-12	S-27	駐車場付きのオシャレなカフェなどがあればもっと活性化する。常設が難しい場合は、季節の行事の時だけ開くなどする。	2
南-14	S-32	地域と教育機関が連携し、企業訪問等の交流、美化活動など地域活動につなげ、子どもの成長を支えとともに地域の活性化を図る	2
	S-43	学力を上げる	2
南-1	S-1	例えば「物語」や「謎解き」をしながら親子で歩けるよう、お散歩(ウォーキング)コースを作る。(※初級・中級・上級コース等)	1
	S-2	一森から御所野までのジョギングコースを整備し、南部地域全体をジョギングができる健康の街とする	1
南-5	S-13	県内外から秋田市へ転入してくる方々へ、町の魅力としてPRする	1
		緑に囲まれた公園が整備された街を、御所野以外からの市民が訪れて楽しい街とする	1
		全国的に紹介し、県外からの親子連れの移住者の転入を促進する	1
		一森から御所野までのジョギングコースを整備し、南部地域全体をジョギングができる健康の街とする	1
南-8	S-21	地元住民が自力で地域おこしをしているようなところに手助けをし、補助金や活動のアドバイスをする	1
南-10	S-24	“町内会をうまく回せる人材”を次の世代にバトンタッチできるよう、仕組づくりをもっと広めていく	1
南-17	S-39	子供たち以外にも地域のみんなで交流、活用できる場にする	1
南-20	S-42	南部地区のお花見マップや散歩マップを作成し、配布する	1
南-21	S-47	生活支援の体制づくり	1
	S-48	仁井田の名所旧跡は知らない人が多いので、仁井田名所マップのようなものを作る	1

【弱み】

図番	弱み番号	改善案	支持数
南-15	W-28	移住者やNPO法人等へ安価で貸与し、地域活性化のための活動をしてもらう(市民協働部門と連携しても良い)	2
南-17	W-32	マイタウン・バスの形態を変え、予約によるタクシーの乗り合い等の形にし、財政的負担を抑えるようにする	2
南-6	W-7	市民協働で住民が緑を管理する	1
南-11	W-18	防災デーのような時に、地域ごとに何かしらアクションを起こしてみる	1
南-13	W-20	街歩きやイベントの開催	1
南-14	W-25	マルダイは独り勝ちだと思うので、消費者が価格で選べる競合店を作るべき	1
南-15	W-30	安心して歩行、ランニング等できるように街灯を増やす	1
南-20	W-38	冬場は特に危険なので歩道の除雪をしっかりする	1
	W-45	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする	1
	W-46	住宅地の除雪の回数を増やし、除雪も丁寧にする	1
	W-59	バスを利用しやすくする	1
	W-60	中央地域以外にも循環バスを運行する	1
	W-67	車線を多くする	1

4. 想い描く地域の将来像のイメージ・重視すべき内容(キーワード)

人口増加
活性化
若さ
活気ある商店街へ
改革
入れ替え
豊さ
緑に囲まれた健康都市街御所野
落ち着いた住宅地
自然と住宅との調和
自然
緑
緑と憩いの場所多き住み心地の良いまち
一つ森公園
太平山・田園……自然
エイジフレンドリーシティを实践する街御所野
国際色のある学園都市御所野
4つの小屋からはじまった地域
温故知新
清潔
温かい
心が育つ地域
圃場整備を止めて森林整備をして農村の負担を減らしてほしい
文化を大切にする
交通を便利にする(パーク&ライドなど)